

## 2024年度 土曜日療育・イベント・他

つむぎ子ども教室・つむぎ子ども教室Ⅱ

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
6		4		1		6	つむぎ会/児イベント放・中高生 PM	3		7	
13		11		8	児・イベントPM放・中高生	13		10		14	放・療育放・中高生
20	放・療育	18	放・療育	15		20	放・療育	17		21	
27		19	春祭り(稻荷台) /児イベント	22		27		24	児イベント(夏祭り) 放イベント(ボッチャ)	28	
		25	法人総会 放・プール	29	放・療育						
	*茶話会 4/24 (新生活)		*保護者学習会 (毎月1回)						*13~16日 夏休み		
10月		11月		12月		1月		2月		3月	
5	福祉フェスタ (ガツツ)	2		7		4		1	放・療育	1	
12	放・療育	9	放イベント 芋ほり	14		11		8	*公開講座	8	放・療育
19		16	リハーサル	21	児・クリスマス 放・クリスマス	18	放・イベント	15	つむぎ会/児イベント 放・中高生 PM	15	
26	児・放 みかん狩り	23		28		25		22		22	進級お祝い会
		30	放・療育							29	
			*茶話会 (就学に向けて)		28~1月3日 冬休み						

事業所名：つむぎ子ども教室・つむぎ子ども教室Ⅱ 《児童発達支援》  
支援プログラム

作成日：2024年8月1日

認定NPO法人 ムーミンの会 理念	<p>「平和と平等を希求し子どもの人権を尊重しながら、保育を必要とする児童の適切な保護と、よりよい成長と発達を保障します。家庭と連携して、子どもの1日24時間の生活と発達を保障します。」</p> <p>「どの子も等しく その人格を発達させながら、生涯にわたって能力を開花させていく事ができるよう、地域の福祉を啓発し、社会に貢献していく事を目的とします」</p> <p>すべての子ども達が、生き生きと楽しく過ごすことができるためには子育ての科学を実践し、より良い生活と発達を促していきます。障害がある・なしに関わらず、どの子も笑顔で満足のいく活動を保障していきたいと願っています。</p>
支援方針	<p>② 科学的根拠を基にした「生体の生活リズム」を守り育てる          ②一人ひとりの発達課題に合わせた療育指導を行うことで、子ども達の「楽しい」「できた」「満足」「自信」そして「安心」へつなげていく。</p>
つむぎ子ども教室・Ⅱ が大切にしていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「生体の生活リズム」～《代謝の働き》・《脳の働き》を高める             <ul style="list-style-type: none"> <li>・早起き・朝の散歩・早寝の習慣 睡眠のリズム</li> <li>・朝食を大切に！食事のリズム・「脳腸相関」快便は脳の働きを高める</li> <li>・自律神経の働き ・情緒の安定</li> </ul> </li> <li>○笑顔と笑いの交流             <ul style="list-style-type: none"> <li>・快い情緒は脳を生き生きと動かせる</li> <li>・「生きる力」の源は笑顔から！</li> <li>～向かい合う人と笑顔でやりとりを楽しむ</li> </ul> </li> <li>○楽しく身体を動かす             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒトの基本姿勢と基本運動は、立つこと・歩くこと ～全身の抗重力筋を育てる 心地よく・気持ちよく</li> <li>・楽しい運動は脳を活発にする</li> </ul> </li> <li>○できることは自分で             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「できない」以前が「できる」こと</li> <li>・できることを行うことが、自律と自立の第1歩</li> </ul> </li> <li>○なかまと共に育ち合う             <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなといふから楽しい ・認め合い、助け合う</li> </ul> </li> <li>★発達の「みちすじ」はどの子も同じ★</li> </ul>
開所時間 (サービス提供時間)	<p>am : 9:00~10:45 /pm : 13:15~15:00          am 9:00~13:00 (午前昼寝・昼食がある場合のみ)</p>
送迎	無し

支援内容	
本人支援	*5領域に基づく支援内容
姿勢・移動運動・粗大運動 (運動・感覚/認知・行動/ 言語・コミュニケーション)	<p>★運動発達のみちすじ(順序性)に基づき、個々の「発達課題」と「発達の最近接領域」を捉え、運動発達を獲得していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・つむぎ体操・マッサージ・揺さぶり遊び・腕立て姿勢保持・壁逆立ち・はいはい・リズム運動遊び・障害物をつかった遊び・跳び箱・縄跳び・鉄棒・・・他、楽しく身体を使った遊び</li> </ul>
肩～腕～手の動き 手指の巧緻性 (運動・感覚/認知・行動/ 言語・コミュニケーション)	<p>★手腕の発達のみちすじ(順序性)に基づき、個々の「発達課題」と「発達の最近接領域」を捉え、手で知る動きを高めながら、道具を操作できる手を育てていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人の指や棒を握って、引き起こしや床上すべり・ぶら下がり・ひっぱりっこ・腕立て姿勢保持・這う運動遊び・変化する素材を使い感触遊び・ボール遊び・積み木遊び</li> <li>・プットインやひも通し・道具を使う制作活動・お手伝い…他、目的を持って楽しく活動する</li> </ul>
ことばの理解・発語 認識力・学習力 (認知・行動/言語・ コミュニケーション)	<p>★人と向かい合い、笑い合い、やりとりする力を育てる。真似する楽しさから「できた」へとつなげていく、具体的に物を操作しながら認識力を育てていく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手遊び・やりとり遊び・揺さぶり遊び・オニ遊び・見立て遊びやごっこ遊び・形や色弁別・属性分けなどの認識遊び・簡単なゲーム遊びやルール遊び・ことばあそびや就学前の文字・書字・数等の認識学習遊び、他</li> </ul>
自律性・自立性 社会適応行動 (人間関係・社会性/ 認知・行動/健康・生活)	<p>★「できることは自分で行い、できないことは人に頼む」という自律性の育ち、集団の中で自分を表現し、仲間と助け合い・育ち合う力＝自立性を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身辺自律に向けた、身辺処理(着脱、排泄、食事など)・身支度・準備・片付けなど基本的生活習慣の確立・小集団への参加、ソーシャルスキルの獲得</li> </ul>
「生体の生活リズム」 情緒・脳の働き (健康・生活)	<p>★睡眠のリズム・食事のリズム・活動のリズムなどを整えていく事で、代謝の働き・ホルモン分泌を高めていく 楽しい・嬉しい・面白いから「快の情緒」へ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6:00 起床・朝の散歩・20時就寝のすすめ 朝食を豊かに 等</li> </ul>
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に親子・兄弟で参加できるイベントを開催し、他家族との交流、さらには兄弟児も楽しめる企画内容で支援する</li> <li>・毎月保護者向け学習会を行い、保護者の学びの場・交流の場とする</li> </ul> <p>学習会の「テーマ」を始め、先輩ママの相談会や父の会開催など、保護者の意見を取り入れたり、悩み相談・発達相談等を行ったり開催</p>
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもと向かい合い、やりとりを楽しみ、丁寧に支援を行うことで、小集団での活動と一緒に楽しめるようにしていく。自律性・自立性・社会性を高めていく事がやがて、保育園や子育て支援場所、いすれは小学校や放課後等デイサービスに移行する場合には必要であり、どの場面においても自分を自分らしく表現できるよう支援していく</li> <li>・また、保育園や学童クラブと合同のイベント開催や地域の行事に参加する等、地域交流なども行なう</li> </ul>

<b>地域支援・地域連携</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>西区自立支援協議会の子ども部会に参画。他の事業所との交流を深め、連携した支援へとつなげている。また、児童の通う保育園・幼稚園・療育センター等とも連携し支援を行なう。特に当法人の保育園利用児童については定期的に個別支援会議等を行い、個別新計画書に基づく支援を共有する</li> <li>計画相談を利用している児童もあり、多職種連携など地域の他機関との連携も行なう</li> </ul>
<b>職員の質の向上</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人内での研修を年間通じて実施。新人・中堅・リーダー・幹部研修と勤続年数に応じた研修内容。特に新人(1~3年目)研修では、子どもの発達、脳の働き・睡眠についてなど基本的な理論を学ぶ研修</li> <li>事業所では、定められている研修（虐待・身体拘束研修）を定期的に（内部・外部講師に依頼・外部開催に参加）行なう</li> <li>事業所では理論研修として、専門職研修を講師に依頼し行う（年間10回）</li> <li>横浜市自主勉強の会による「公開講座」、横浜市主催の研修、西区自立支援協議会が主催の研修等への参加</li> <li>他、職員の興味がある研修には積極的に参加できるようにし、職員の質の向上を高める</li> </ul>
<b>主な行事</b>	<p>◊季節に応じた行事は、療育時間のプログラムの中で行なうことが多い (節分・ひな祭り・こいのぼり・七夕・ハローウィン等)</p> <p>◊年間行事予定 (2024年度) *親子参加イベント 土曜に開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 6月 つむぎ体操 (つむぎ体操・親子あそびなど)</li> <li>○ 7月 感触遊び (スライム/寒天ゼリー)・親子あそび ともだちの山 あそびっこ祭り (つむぎⅡ)</li> <li>○ 8月 つむぎ夏祭り</li> <li>○ 10月 ミカン狩り *福祉フェスタ</li> <li>○ 12月 クリスマス会</li> <li>○ 2月 イベント予定</li> </ul> <p>*イベントのお知らせは、マチコミ、またはお便り等で周知。都合によりイベント中止・変更等も有り。</p> <p>◊保護者学習会については、毎月不定期開催なため、毎月の通信に掲載。</p> <p style="text-align: center;">テーマ 『がんばれ つむぎの子ども達！』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4月「新生活がスタートしました！」(*環境適応・自律神経・情緒等)</li> <li>○ 5月「楽しいやりとりからことばを育てる」</li> <li>○ 6月「基本的生活習慣の自律～トイレで できるかな？」(*代謝等)</li> <li>○ 7月「夏休み番外編」(*熱中症予防) 新1年生のママ達の報告会</li> <li>○ 9月「小学生の放課後の過ごし方」(放デイ・キッズ・学童クラブ?)</li> </ul> <p>予定●11月30日(土)pm 「相馬先生学習会」</p>